

ジュニア科学クラブ 10

★★

ジュニア科学クラブへようこそ

みなさん、大阪市立科学館 ジュニア科学クラブへようこそ！これから半年間、わたしたちと一緒に科学を思いっきり楽しみましょう。

学芸員はそれぞれ、さまざまな分野の科学の専門家です。気軽に
お話ししましょうね！



大阪市立科学館の学芸員

●説明会

活動の初回では、会員ご本人とその保護者の方を対象に、説明会をおこないます。今回のみ、科学実験工作教室の様子を保護者の方もご見学いただけます。

※会員1名につき保護者は1名のみ会場にご入室いただけます。

■10月のクラブ■

10月19日(日) 9:45 ~ 11:30

- ◆集 合：研修室(地下一階)
9:30~9:45のあいだに来てください
てんじ場入口で会員手帳を見せてください
- ◆もちもの：入会金のお支払いが確認できるもの
(メールの印刷やスマホの画面など)、筆記用具、はさみ
- ◆内 容：9:45~10:15 説明会
10:15~11:30 「偏光板であそぼう！」
・とちゅうからは、はいれません。おくれないうちに来てください。

ここから2ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。



10月の科学実験工作教室

へん こう ばん

偏光板であそぼう！

大阪市立科学館の正面入口には、ふしぎなステンドグラスが^{てんじ}展示されています。そのまま見ても、ステンドグラスは見えません。展示場内にあるのぞき窓から見たときだけ、カラフルな星座の絵が見えるような仕掛けになっています。いったいどうなっているのでしょうか。



このステンドグラスのヒミツは、^{へん こう ばん}偏光板というシートです。見えないものが見えるようになったり、見えるものが見えなくなったり、^{む しよくとう めい}無色透明なプラスチックが、カラフルに色づくように見えたり！偏光板をつかうと、さまざまなふしぎが楽しめます。偏光板は、光が「横波」という種類の波である性質^{せいしつ}を利用したものです。身近なところでは、^{えきしょう}液晶ディスプレイや、一部のサングラスにつかわれています。

偏光板の実験を楽しんだあとは、オリジナルのステンドグラスづくりに^{ちようせん}挑戦しましょう。つくったステンドグラスは持ち帰れます。

みなさんが持ってくるもの

筆記用具、使いなれたハサミ(科学館でも用意します)